

意見交換会実施報告書

開催日時	平成28年11月1日（火） 午後6時30分～午後7時57分
開催場所	美麻公民館 講堂
出席議員	岡 秀子（責任者・記録者） 栗林 学（司会者） 小林 治男（説明者） 堀 堅一（記録者） 松島 吉子（あいさつ）
参加者数	21人
報告内容	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度決算の概要及び事務事業評価について ・第5次総合計画について
内容 (要望提 言等)	<p>決算・事務事業評価について</p> <p>○発言1 決算では5億6千万円の黒字になっているが、10億円の借金があるのだから赤字だと思うが、なぜ黒字となるのか。</p> <p>★回答1 施設整備のための借入金が増加して取り扱われている。 よりわかりやすい議会だよりになるよう担当委員会に伝える。 詳細については、広報おおまちで確認いただきたい。</p> <p>国際芸術祭について</p> <p>○発言2 費用対効果が見込まれないものについては、やめるべき。</p> <p>★回答2 初年度にあたるため実施してみないことには効果は、わからない。 実行委員会で市民を盛り上げて、どのようなことが出来るのか、議会としても注視していく。</p> <p>○発言3 ふるさと納税を一部財源としているが収入が不足することが想定されるがどうするのか。</p> <p>★回答3 ふるさと納税については、昨年9,000万円の収入となっている。 「市長におまかせ」の中から4,000万円、入場料収入4,000万円を見込んでいる。 市民として、協働の理念により協力いただきたい。</p> <p>○発言4 自然環境が良いため移住してきた。芸術祭にお金を使うのではなく、登山道など既存資源を活かして、誘客を図った方がよい。</p> <p>★回答4 登山道については、整備を行っている。 芸術祭は、アートばかりでなく食もテーマとしてある。協働して参画い</p>

ただきたい。

○発言 5

芸術作品の撤去費用は予算として組まれているのか。

★回答 5

費用に算入されている。

作品の著作権は作家にあり、地元の要望があれば残すことは可能だが、基本的には、終了後撤去する。

○発言 6

個々の作品の制作費用を明確にしていきたい。

★回答 6

委託者である北アルプス国際芸術祭実行委員会には示されるが個々の作品の制作費用については、公表されない。

○発言 7

おおまち博物館めぐりスタンプラリーに参加した。

施設の老朽化が著しく、物置か展示物かわからないものもあった。

国際芸術祭を行なうならば、美ヶ原のように作品を残して、再度、訪れていただけるようにしてはいかがか。

★回答 7

行政側へ伝える。

移住・定住対策について

○発言 8

市民農園に住所を置けないのはなぜか。

★回答 8 (行政)

市民農園は、農地に存在し、休憩施設としての位置づけであり、別荘や居住を目的とした施設ではない。

簡易宿泊施設、民宿、旅館等と同様住所を置くことはできない。

定住促進に向けて規制緩和について、県地方事務所と協議を進める。

○発言 9

市民農園を市民が使えないのはなぜか。

★回答 9 (行政)

市民農園は、遊休農地の利用と都市住民との交流を目的としている。

目的外利用については今後検討する。

○発言 10

2年前に移住してきたが、所有権移転登記に時間がかかり、マイホーム取得助成が受けられなかった。

他の自治体では、もっと条件のよいところもある。

学校のPTA活動など保護者の負担も大きい。移住に対して、行政のフォローが必要と考える。

★回答 10

移住する人の目線で行政としてのフォローができるよう行政側に伝える。

	<p>第5次総合計画について</p> <p>○発言11 市の基本構想にも人口減少問題があがっている。 子育て支援策はわかるが、大学卒業後に大町に帰ってこれるような施策も必要である。 人口減少に歯止めをかけるため、議会としても討論して欲しい。</p> <p>★回答11 子育て支援策などは充実しているものの大学卒業後に大町に帰ってくる人は少なく、危機感を抱いている。 石川県珠洲市においても、同様な状況であり、大町市と同様、来年国際芸術祭を開催するので注視したい。</p>
<p>その他 特記事項</p>	